

■浅井長政 戦国大名。信長の妹を娶ったが、朝倉氏との信義を守って信長に敵対、妻子を敵将秀吉に託して敗死した。

あざいながまさ

・・・・・・1545= 生。久政の子。

はじめ六角義賢(承禎)の偏諱を得て新九郎賢政と称し、

ザビエル来日1549= 4歳：

・・・・・・1554= 9歳：

桶狭間の戦・1560=15歳：*家督を継ぐと、野良田合戦で浅井氏は初めて六角氏を破る。以後、しきりに南進を策し、
川中島最激戦1561=16歳：賢政を捨てて備前守長政と改名。
_守護京極氏を完全に圧倒、六角氏との同盟関係も清算し戦国大名の地位を確立し、最盛期を迎える。
大村純忠受洗1563=18歳：

信長の妹お市(小谷方)をめとり友好関係にあった織田氏とともに、

織田信長入京1568=23歳：*観音寺城を陥して六角義賢父子を走らせ、ついで高島郡の朽木氏を服属させて江北の領有を確立した。

石山合戦始・1570=25歳：*信長の越前侵入が始まると、長らく同盟関係にあった朝倉氏と協調し、信長に離反して抗争するに至るが、
浅井・朝倉連合軍は姉川の戦に大敗し、

三方原の戦・1572=27歳：

_以後、本願寺、武田信玄、比叡山などと結び挽回を図るも叶わず、
室町幕府滅亡1573=28歳：ついに、小谷城は信長の猛攻をうけ落城、父久政とともに_自刃した。